そろパソ通信

第190号　2025年7月

そろばんは頭をよくする魔法の道具。

Let's soroban（レッツ・ソロバン）

7月の下旬から教室では8月8日の競技大会にむけて、大会用の暗算&読み上げ算の練習を開始！
競技会である以上、参加者全体の中での自分の順位はどうしても気になる所ですが、それと同時に過去の自分と比較して点数がどのように推移しているのか、という点を意識したほうが良い結果につながっていくことが多い。
競技大会は緊張気味の検定試験とはちがい、少しはリラックスモードで臨んでも大丈夫ですよ～。

第428回 全珠連主催 検定試験

試験日：令和7年7月20日（日）*アイウエオ順

そろばん 珠算検定

合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
準弐段	伊藤彩羽	南部中	二年生	高見
2級	小林美緒	牛久保小	6年生	高見
3級	岡田詩真	牛久保小	6年生	高見
	松元愛実	天王小	5年生	塔ノ木
	山本真子	桜町小	5年生	高見

あんざん 暗算検定

合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
準弐段	池田充希	南部中	一年生	塔ノ木
初段	陶山結瞳	南部中	二年生	塔ノ木
準初段	小林美緒	牛久保小	6年生	高見
	中末陽大	南部中	二年生	塔ノ木
1級	吉田花凪	牛久保小	4年生	高見
2級	庄司彪吾	中部小	6年生	塔ノ木

祝 努力が実を結びました！

合格 おめでとう！

✓ 次回の全珠連検定試験（3級以上）は令和7年9月28日（1～3級あんざんは24日&25日）

今回の検定では、段位そろばん&あんざんにて5名が昇段、難度の高い段位検定でキチンと結果を出すことが出来て素晴らしい！

＊級位の検定試験の結果は、必ず合格か不合格かのどちらかとなり、通常は不合格の場合は再度、受験することになる。

＊一方、段位は受験種目のなかで最も低い点数で段位が定まる。右の例だと、7月検定で三種目のなかで最も低い点数は割り算（80点）なので、この時点で初段合格となる。

＊そして段位には点数の‘持ち越し制度’がある（チョッとだけ複雑…）

＊9月検定では7月と9月の2回の結果で高い方の点数（かけ100・わり100・みとり90）を判定の対象とし、三種目の中の低点である見取りの90点を基準に弐段となる。

＊さらに11月検定の結果、今度は連続する3回の検定のなかでもっとも高い点数（かけ100・わり100・みとり100）が判定の対象となるので、この時点でようやく参段となる…というシステム。

＊少し複雑ですが、ポイントは連続する3回の検定のなかで各種目の最高点を基準に段位が判定されることになるので、一度段位を受験したら、その後の検定は出来るかぎり連続受験したほうが有利になります。多くの生徒が見取り算の点数が伸び悩むケースが多いため、高段位を目指す場合は、見取り算だけを集中練習する、などの工夫が必要となってきます。

受験時期	掛け算	割り算	見取り算	段位
7月検定	100	80	90	初段
9月検定	90	100	80	弐段
11月検定	80	90	100	参段

〈暗算の判定基準〉

段位	準初	初	準弐	弐	準参	参	準四	四
得点	70	80	85	90	95	100	105	110